

## 地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	南九州市茶業振興会
役職	地域おこし協力隊
氏名	高久博子
着任日	令和2年2月1日

活動月	令和2年5月（着任令和2年2月）
主な活動	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Facebook用写真撮影・記事作成・投稿</li> <li>2. ホームページ更新作業</li> <li>3. 茶工場・茶園見学・写真撮影</li> <li>4. 地域訪問</li> </ol>

### 1. Facebook用写真撮影・記事作成・投稿

5月は新茶の販売、そして2番茶へ向けてのかぶせの作業等が行われ、Facebookを投稿する作業そのものには、慣れてきたが、あいかわらずFacebookの内容充実とアクセス数、リピーターを増やすことは課題である。

今月初旬、Facebook等、SNSに精通している、協力隊の福島さんから、Facebook基本から現在の仕事上の問題点に関するアドバイスを受けるよい機会があった。

英語版と日本語版は内容を変えて記事を作成しているが、今後は風景だけでなく、より人を大切に取材、写真、動画を撮影し、記事を作成していきたい。



### 2. ホームページ更新作業

HPの統計のページの変更は終了したが、生産者情報やその他の文章も内容が古く、少しずつ更新する作業を続けている。残念ながら最近はコロナウイルスの影響もあるのか、お茶の注文がないが、まずは内容を更新し、注文につながる準備をしたいと思う。

ホームページからの知覧茶への問い合わせは、週に1～2回くらいあり、できる限り迅速に回答していきたい。



### 3. 茶工場、摘採作業見学・写真撮影

出品茶工場ではなく、はじめて稼働している茶工場（製茶工房ちらみさん）を見学、番茶の摘採作業も見学させていただいた。お忙しい中、機械ごとに説明をしていただいたが、一番注意を払われていたのが異物の除去であり、手作業で最後まで確認をされていたことが印象に残った。茶園では、はじめて摘採機の作業を間近で拝見したが、近くではかなり危険が伴うことを実感した。茶園の風景の美しさだけでは考えられない作業における緊張感を感じた。今後もありのままの茶園や工場などの様子を撮影していこうと思う。



### 4. 地域訪問

今年はコロナウイルスの影響で、新茶の販売が大変厳しい状況である。新茶の忙しい時期だが、今月もお茶の店舗を訪問し、それぞれの会社のこれまでのご様子や最近のご様子など伺っている。今月は宮原製茶さん、西垂水茶業さん、古市製茶さん、片野坂製茶さん、芳香園さん、浜田茶業さんを訪問させていただいた。店舗を訪問すると、それぞれのお店が大事にされていること、工夫されていることを少しずつではあるが理解することができる。

コロナウイルスについては、悪い影響が多いと思われる中で、人員の配置やPR方法を変更して対応をする工夫をし、よい結果が得られたお話も伺うことができた。

どの店舗を訪問しても長年のお客様、取引先を大事にされていることを実感する。

観光などで知覧を訪問される方や、関東など別の地域でお茶を購入され、その後リピーターになる方が多いこともよくお聞きしている。

販売方法については、ご家族中心で経営されている中で、インターネットを活用したいがなかなか手が回らないお話も伺うことが多い。今後少しでも何かお役にたてるように考えていきたい。



現在、茶業課から近い店舗のある茶業関係の皆様を中心に、突然お邪魔させていただいている。工場はご迷惑と思い、ほとんど訪問ができていない。作業中お声をかけるときがあると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。